コンテンポラリーダンスのアーティストが一堂に集うフォーラム

We dance

企画主旨

ここ十数年芸術文化活動を支える基盤は大きな変化を遂げました。ダンスにおいても活動場所としての施設やプログラムが増え、また、資金支援・助成の仕組みや、権利や制度などに関する法的なものも整備されました。コンテンポラリーダンスの認知も高まり、一時は活況に見えたダンスシーンも、近年は誰もがダンスシーンの停滞を指摘するようになりました。

その要因のひとつとして、劇場やプログラムに付随しアーティストの個的な創造活動を精神的に支えてきたコミュニティが希薄になったこと、そしてそのことによってシーンを突き動かしてきたアーティストの創造意欲やエネルギーが分散したことが挙げられます。そうした状況を変えるには、アーティストとの関係を丁寧に紡いでいくダンスの場や潜在的な力を引き出す新しい仕組みが必要なのではないかと考え、2008年3月フリーの制作者・スタッフ・アーティストが集まり、Offsite Dance Projectを立ち上げました。

Offsite Dance Projectは、劇場外の活動に特化し、ダンスを軸としたパフォーミングアーツを推進するNPO法人です。わたしたちは、地域や国境、フィールドを越えて、さまざまな人々と相互連携のフレームを構築することにより、アーティストの自立を支援し、パフォーミングアーツの普及を行っています。これまで横浜と東京において、さまざまな場所でのサイトスペシフィックなパフォーマンスをキュレーションするほか、2008年度からダンス・コミュニティ・オーラム「We dance」を開催しています。

これは、日本のコンテンポラリーダンスのアーティストが一堂に集う、年に一度のアーティスト主体のダンス・コミュニティ・フォーラムです。横浜の歴史的建造物である開港記念会館で開催し、施設の全室を使用することで、参加者が建物内部を回遊しながら多様なダンスの考え方に触れることが出来るユニークな形式で行われています。

わたしたちはいまどのようにダンスと対話し、ダンスを発信しているのか？また、それを観ることで観客は何を手に入れようとしているのか？「We dance」は、ダンスの当事者が一堂に介し、互いの違いを認め合いつつ、それらの問いを率直にぶつけ合う共通の土台を見いだし、そこで出会った人々との繋がりでコンテンポラリーダンスの新たな道を切り開くことを目指しています。2回目の2009年度は、「ダンスの個別性」、「身体を通した交流と対話」、「歴史的空間とダンス」をキーワードにプログラムを構成します。

わたしたちは、「We dance」でさまざまな人々が繋がり合うダンスの場を形成するとともに、地域や国境、フィールドを大胆に越えていきたいと考えています。これらの活動のベースにあるのは、自立とネットワークの共存です。Offsite Dance Projectは、それぞれの地域や場所が持つリソースや多様なツールを生かし、創造・発信・交流・普及・ネットワーク構築などの「劇場」機能を備えた活動を展開し、日本のパフォーミングアーツに多様な価値の創造をもたらす活動を継続的に展開していきます。

NPO法人Offsite Dance Project
代表　岡崎松恵

We dance スケジュール

■ **プレ企画「ワークショップ試行と交換」** 2010 年 1 月 9 日～31 日　急な坂スタジオ
■ **フォーラム「We dance」** 2010 年 2 月 13 日・14 日　横浜市開港記念会館

We dance 実施要項

【開催概要】

プレ企画 「ワークショップ試行と交換」	日時:2010 年 1 月9日～31 日土・日　10:00-18:00
	会場:急な坂スタジオ(京浜急行線　日ノ出町駅から徒歩5分)
	参加費:各回 800 円／各回 20 名(連続参加優先)
	ファシリテーター:宇波拓、神村恵、きたまり、黒沢美香、KENTARO!!、白井剛、高嶋晋一、高野尚美、手塚夏子、矢内原美邦
「We dance」	日時:2010 年 2 月 13 日(土)・14 日(日)13:00-21:00　※受付開始・開場 12:00
	会場:横浜市開港記念会館(みなとみらい線「日本大通り」駅)
	入場パスポート料金(全席自由): アーティスト・学生:　2,000円(2日間有効／要事前登録／枚数限定) 1日:　前売 2,500 円(当日 3,000 円)／2日通し:　前売 4,000 円(当日 5,000 円)
	入場方法: ・すべてのプログラムは、定員制・先着順、入場整理券が必要です。 ・別途入場料がかかるプログラムがあります。
	パスポート前売・事前登録:www.wedance.jp(パソコン・携帯)*2010.1/1オープン
	主な参加アーティスト:新鋪美佳、伊藤千枝、宇波拓、遠田誠、神村恵、きたまり(京都)、KENTARO!!、黒田京子、白井剛、鈴木ユキオ、高嶋晋一、手塚夏子、山田うん、山田せつ子／川崎歩(京都)、捩子ぴじん、まくらとジョーロ、他
主催:Offsite Dance Project／助成:横浜市先駆的芸術活動助成、神奈川県 後援:横浜市開港 150 周年・創造都市事業本部／特別協力:急な坂スタジオ 企画・制作:「We dance」準備会(アーティスト、観客、制作者等で構成するオープンな企画チーム)	

【趣旨・目的】

「We dance」は、アーティストの創造意欲とエネルギーの求心力でコンテンポラリーダンスの活性化を目指し、2008 年度より開催しているフォーラムです。既存のダンス企画とは一線を画し、アーティストを中心に様々な人々が企画・制作・運営に参加し、プロセスからダンス当事者の意識的な進化を継続的な形で可能にする「広場＝現代的なダンス・コミュニティ」の形態を模索しています。
1917 年に建てられた横浜市開港記念会館で開催され、施設の全室を使用することで、参加者が建物内部を回遊しながら多様なダンスの考え方に触れることが出来るユニークな形式で行われています。
毎回アーティストが考える企画を軸にパフォーマンスや展示、トークセッションなど、二日間で 15 企画/25 ステージを越えるプログラムが上演され、新人からベテランまで様々な世代やキャリアのアーティストが参加しています。

【プログラム構成】

①アーティスト企画プログラム／第一線のアーティストによるキュレーション企画
②公募企画プログラム／セルフプロデュースまたはキュレーション企画(2009 年 8 月公募, 10 月決定)
③準備室企画プログラム／テーマに沿った上演、展示、トークプログラム等
※20 企画・45 ステージを予定／各ステージの上演時間:5 分～120 分／各回定員:1 名～400 名

【事業の特徴】

■プロセスからアーティストが主体的に関わり主催者と一緒に作り上げる環境として、公演10ヶ月前にオープンな企画チーム「We dance準備室」を設置し、参加メンバーとの話し合いで公募企画の応募要項の作成、テーマ設定、アーティストの選考、運営方針などを決めていきます。アーティストや観客、制作者などが参加し、対話の場、実践の場、体感する場、踊る場として形を整えています。
■開港記念会館は、国の重要文化財です。大きさや表情の異なる9つの会議室(定員:10-110 名)と講堂(定員 480 名)の全室を使用することで、さまざまなスケールの作品、観客との新たな関わりを模索する作品、歴史的空間を生かし最小限のテクニカルで身体の力を試す作品など、多様なダンスのアプローチが共存する独自のダンスプログラムです。一般参加者の約7割が半日ないし終日滞在し複数プログラムに参加、多様なダンスの考え方に触れる希少な機会です。
■「We dance」から、フェスティバルやコンペティションの参加作品、新しいコラボレーション作品が生まれています。アーティストにとって実験的なダンスの場として、また、刺激的交流の場として、重要な活動基盤のひとつになっています。
■急な坂スタジオの協力により、参加アーティストに約1ヶ月間の稽古場のスペースグラントを提供しています。2 年目の 2009 年度からは、同スタジオにて、1ヶ月間の連続ワークショップを開催し、アーティストの育成支援も行っています。

【事業の効果と展望】

「We dance」に集うアーティストの動機は、他のアーティストたちの考え方や方法を知りたい、そのことによって自分のやっていることに手応えを感じたい、創造上の課題やダンスに対する問題意識を共有したい／刺激し合いたい、パーソナルな表現の追求とともにダンスに対する普遍的な意味を見つけたい、という強い欲求がベースとなっています。こうした欲求からさまざまな企画が立ち上がり、結果として多様なダンスの価値観や考え方が共存する場になっています。

第1回目ではゆるやかなネットワークに繋がる盛り上がりを見せ、参加者それぞれが刺激を受け、個々の活動に繋げています。「We dance」では継続的な議論を重ねながら、アーティストの主体的な動きをさらに促し、オーガナイザーや評論家、観客も巻き込んでダンスのコミュニケーションを高め、日本のコンテンポラリーダンスの活性化に繋げたいと考えています。

【参考／実施状況】

■第１回ダンス・コミュニティ・フォーラム「We dance」

日程：2009 年 1/31（土）-2/11（日）※1/30 仕込み・リハーサル
　　稽古場：1/4～31（急な坂スタジオ）
会場：横浜市開港記念会館 6/7/8/9 号室・講堂 ※2/3/4/5 号室は控室・倉庫使用のため非公開
内容：ショーイング、ワークショップ、トークセッション等 ※16 プログラム・27 ステージ
運営体制：出演者 72 人（随行スタッフ含む）＋スタッフ 37 人
参加者数：408 人（1/31:一般 197＋関係者*50、2/1:一般 136＋関係者 25） *出演者・支援団体等

ARTISTS 企画・出演：黒沢美香、スカンク、手塚夏子、中村恩恵、山崎広太、山下残、大倉摩矢子、岡田智代、安川晶子、きたまり、神村恵/公募企画：オドレバ企画、CI 部、森田恭章、OO/出演：大森政秀、福留麻里、クリタチカコ、首くくり栲象、Lisa Koiso、サエグサユキオ、seido、関準太郎、塚原恒太郎、萩原富士夫、平松み紀、黒田育世、羊屋白玉、高橋啓祐、矢内原充志、木野彩子、川口隆夫 廣田あつ子、山井絵里奈、寺坂薫、苫野美亜、山賀ざくろ/トーク出演：上村なおか、山田うん、内橋和久、北川原温 KENTARO!!、小林耕平、柴崎友香/伊藤亜紗、立花和政、幾代さおり、平川恒太、西田陽美

STAFF 企画・制作：We dance企画室：岡崎松恵、平岡久美、吉福敦子、大橋可也、垣内友香里
テクニカル・ディレクター：アイカワマサアキ/舞台監督：遠藤豊
テクニカルスタッフ：井勢安孝、河内崇、黒川貴、孫智子、永田奈都見、吉田幸恵、渡邊愛優美
記録映像：古屋和臣、須永祐介、油谷崇平/記録写真：松本和幸
運営スタッフ：青山るり子、赤木はるか、家所辰顕、伊藤史織、岡田ゆい、川口隆夫、木野彩子、木村美那子、木檜朱実、小太刀枝里、斎藤麻里子、中村公美、根岸由季、橋本正彦、藤井園子、船越沙央理、前田愛実、山田歩、吉川千恵

主催：Offsite Dance Project/助成：横浜市先駆的芸術活動助成/後援：横浜市開港150周年・創造都市事業本部
特別協力：急な坂スタジオ/協力：STスポット、スタッフ塾、LUFTZUG、ZAIM Cafe、StudioGOO

横浜市開港記念会館

前回資料①第１回ダンス・コミュニティ・フォーラム「We dance」写真

1917 年に建てられた横浜市開港記念会館を使用した回遊式のダンスプログラム。アーティストが考えるプログラムを軸に、ショーイング、ワークショップ、トークセッションなど 2 日間で 16 企画/27 プログラムを実施。会館全体に多種多様なダンスの声を響かせた。（写真：松本和幸）

上から）中村恩恵ワークショップ（6号室）／映像企画「あなたもWe dance」（1号室/待合室）
スカンク企画コラボレーション（講堂）／手塚夏子「ダンスをつくる旅の途中」（7号室）
神村恵アフタートーク・パフォーマンス（6号室）／山下残「2002横浜滞在」（講堂）
きたまり「女生徒」（6号室）／岡田智代&安川晶子 遠距離文通ダンス（9号室）

資料②主催団体資料

Offsite
Dance Project

沿革

平成 20 年 3 月、フリーの制作者・スタッフ・アーティストが集まり、オルタナティブなコンテンポラリーダンスの活動を推進する企画チームとして活動開始。横浜・東京において、ダンスを軸としたパフォーミングアーツのプロデュースやキュレーションをさまざまな場所で展開。平成 21 年 6 月、ダンスを軸としたパフォーミングアーツの振興と普及を持続的に行うために組織改編し、NPO 法人を設立。

目的と活動

Offsite Dance Project は、ダンスを軸としたパフォーミングアーツと社会の新しい関係づくりを目指し、地域やフィールドを越えて活動を行い、パフォーミングアーツを通した芸術文化の振興、こころ豊かな社会の実現に貢献することを目的としています。この目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行います。

①パフォーミングアーツの振興に関する事業
　- ダンス・コミュニティ・フォーラム「We dance」、国際交流プロジェクト「Edges」、他
②パフォーミングアーツの普及に関する事業
　- 教育機関におけるアーティストによるワークショップ、他
③パフォーミングアーツの振興・普及を目的とする事業への人的支援事業
　- 美術館連携企画「INSIDE/OUT」、他
④パフォーミングアーツを通してまちづくり・地域の振興に関わる事業
　- 多摩川劇場、他
⑤その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

メンバー

理事会:
岡崎松恵／代表理事
黒崎八重子／監事
大谷 燠
坪池栄子
相川正明
戸村孝子

スタッフ:
岡崎松恵／プロデューサー
アイカワマサアキ／テクニカル・ディレクター
平岡久美／制作
吉福敦子／制作
Corrie Befort／シアトルオフィス・マネージャー

所在地

NPO 法人 Offsite Dande Project
横浜市港北区日吉 1-21-4-201 Tel&FAX.045-565-2331
E-mail: info@offsite-dance.jp　http://www.offsite-dance.jp